

取扱説明書



JQA-QM8678

希釈バルブユニット

R00 2008/10



このたびは希釈バルブユニットをお買い上げいただき

誠にありがとうございます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性格、

性能を十分ご理解の上、適切な取り扱いと保守をしていただき、

いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

- 目次

安全に使用していただくために	1.2.3
重要ラベル 3
各部の名称 4
仕様 4
設置、使用手順 5
混入比率の設定 5
使用後の清掃・洗浄手順	6
ラインストレーナの保守・点検について	6
故障診断	7
無料修理規定 8
わからない事や、故障したら 9
スーパーエース保証書	10

安全に使用していただくために

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使いいただく限り、お客様には十分満足いただけるものと信じております。

本書に従わなかった場合、重大な事故の原因になります。

本書中、および本製品に貼付した警告表示で使用している安全標識とその意味はつぎのとおりです。





誤った取扱いをした時に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が高いものを示す内容です。




誤った取扱いをした時に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。



誤った取扱いをした時に、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容です。

本書中で  **危険**  **警告** が付いた記載事項は、取扱い上特に重要な注意事項です。

注意を怠った場合には、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が高いので必ずお守りください。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので 必ず守ってください。

当社は、あらゆる環境下における運転・点検・整備のすべての危険を予測することはできません。

したがって、本書や当製品に明記されている警告は、安全のすべてを網羅したものではありません。

本書に書かれていない運転・点検・整備を行った場合、安全に対する配慮が必要です。取扱店とよくご相談ください。

 **危険**

- ・ この希釈バルブユニットは業務用です。すべての危険、警告、注意事項をご確認の上、ご使用ください。
- ・ 高圧水により、人体が負傷した場合、思わぬ事態になっている事が有りますので、早急に医学的処置を必ず行ってください。
- ・ 高所で作業する場合、足場をしっかりと固定して落下防止対策を行い、安全に作業してください。
- ・ 本機は水平な場所に設置し、動き出さないような措置をしてください。床面のしっかりした場所で、建物や設備から1 m以上離して使用してください。
- ・ 本機のまわりに引火物を置かないでください。また、引火物が充満するような場所で使用しないでください。
- ・ 降雨や雷鳴時は屋外での作業には使用しないでください。感電や落雷の危険があります。
- ・ 本機を使用中、異常を感じたら直ちに機械の使用を中止してください。
- ・ 本機に水や油などがかからないようにしてください。かかった時は乾いた布でよく拭き、十分に乾燥させてください。
- ・ 本機を吊り上げる際は本機及び薬液のツヅ内を空にして下さい。薬液等が残っていると吊り上げ時に本機の破損や落下につながり大変危険です。
- ・ 本機のすべての部材は高圧力に耐える規格品を使用しておりますので、メーカー純正部品を使用してください。改造は絶対にしないでください。又、本機付属品は、磨耗や破損等が認められる場合には、直ちに当社販売店まで相談してください。
- ・ 薬液タンクには消臭剤以外入れないでください。また人体に悪影響のある薬品をいれしないでください。
- ・ 酸、アルカリ溶液を薬液タンクに入れしないでください。ポンプ、配管に悪影響があります。

 **警告**

- ・ 過労、病気、薬物の影響のある時、飲酒時、妊娠時は使用しないでください。
- ・ ホースなどの接続はゆるんだり、外れたりすることのないように確実に接続してください。
- ・ 作業中は、ホースを引っ張らないでください。

⚠️ 注意


- ・ 作業中は、本機のまわりをよく見て安全を確認してください。
- ・ 吐出された水を飲用などに用いないでください。
- ・ 清水を使用してください。ゴミ等を吸いますと、故障の原因となり、本機の能力の低下及び損傷につながりますので注意してください。
- ・ 工業用水、井戸水、海水など不純物の混入した水を使用すると故障の原因になります。
- ・ 本機使用の推奨温度は0 ~ 40 までです。吸水温度は最高 40 までです。
- ・ 冬期、凍結の恐れのある場合は必ず水抜きの作業を行ってください。本機が凍結しますと重大な故障の原因となります。0 以下になる地域では希釈パルプ及び配管ほか付属品に不凍液を吸水させて保管してください。
- ・ 冬期、水抜きを忘れ、凍結をしていると思われるときは、ぬるま湯等で希釈パルプ及び配管ほか付属品の氷を溶かしてからご使用ください。むりに使用しますと故障の原因となりますので注意してください。
- ・ 本機の点検、整備、調整を行う場合必ず本機への水及び薬液の混入が無いことを確認し安全に作業を行ってください。
- ・ 日常点検、整備を必ず行い本機を常に良好な状態にしておいてください。不具合な状態や問題のある状態で操作すると、ケガをしたり本機を故障する原因となります。

重要ラベル

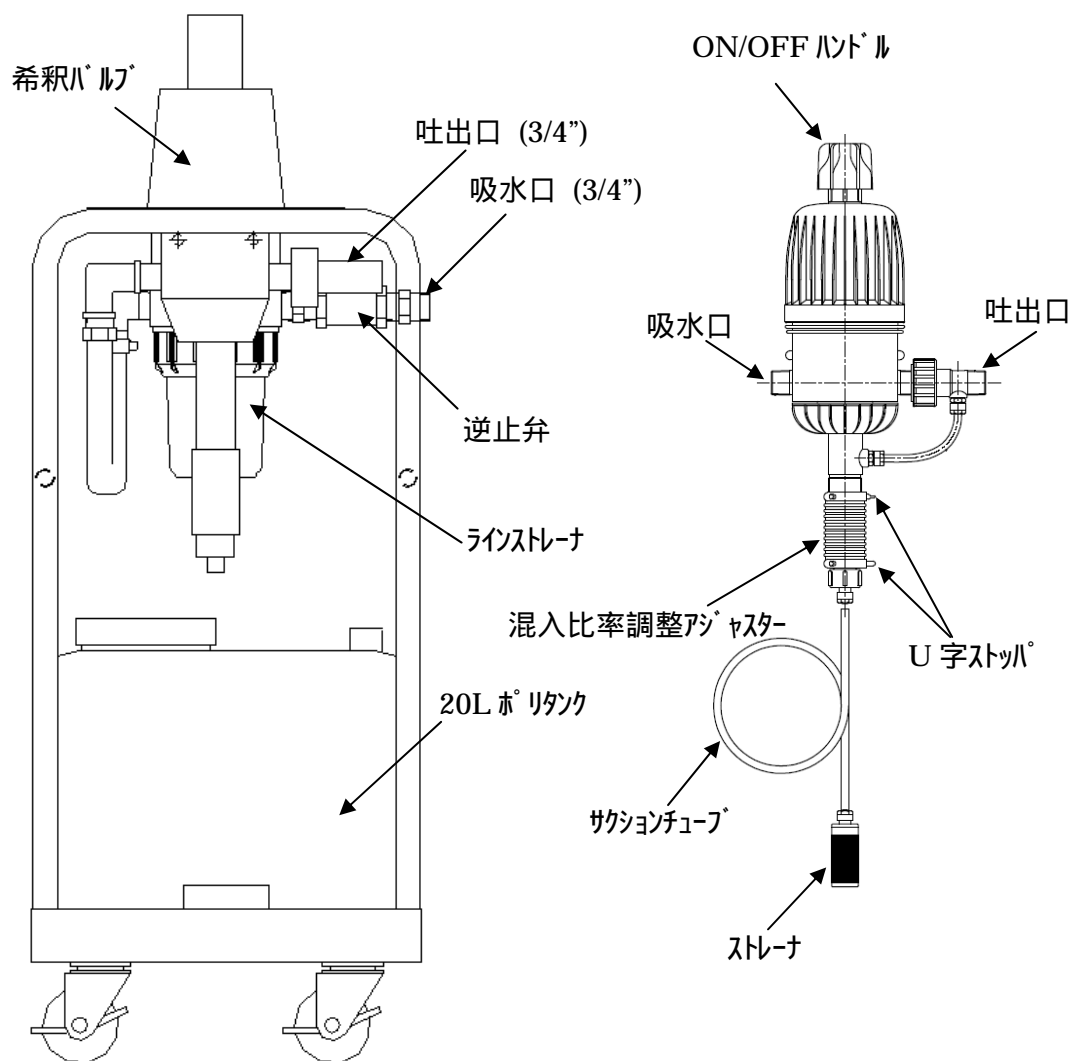
PL シール(04000920)

⚠️ 警告		⚠️ 注意	
			
取扱説明書 必ず取扱説明書をお読みください。「危険」「警告」「注意」事項に従わないと重大事故の危険性あり。	車輪止め 運転中に本機が移動しない様に、車輪に歯止めをし、水平な場所に本機を設置してください。	凍結防止 冬季など0 以下になる場合は必ず水抜き作業を行い、不凍液注入などで凍結防止してください。	空運転禁止 無吸水での運転はしないでください。 漏水注意 使用水は清水を使用してください。

注意 ラインストレーナ...(04000867)

 注意	ラインストレーナ清掃時カップのパッキン(Oリング)の損傷、紛失に注意してください。
---	---

各部の名称



仕様

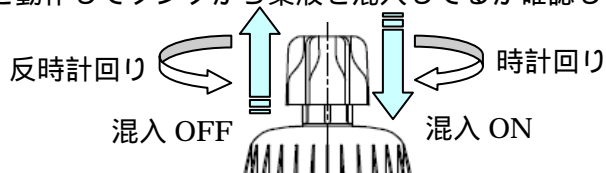
型式	希釈バルブユニット
呼び径	3/4" オス (20A)
希釈比率	0.2~2.0% (50~500倍)
混入量	0.04~50L / 時
作動流量	0.33~41.6L / 分
作動圧力	0.02~0.6MPa
付加機能	ON/OFF機能 薬液バイパス機能

設置、使用手順

設置する際は必ず平坦な場所に設置し、車輪にストッパーをかけ、車止めをしてください。

設置手順 SFS 取付け

- ・薬液タンクには消臭剤以外入れないでください。また人体に悪影響のある薬品をいれないでください。
- ・酸、アルカリ溶液を薬液タンクに入れしないでください。ポンプ、配管に悪影響があります。吸水口に水道ホースを接続して、吐出口はSFSの吸水口との間をホースで接続してください。サクシオンチューブに折れ曲りやねじれがないように設置してください。サクシオンチューブのストレーナをタンクに沈める際は、ストレーナが底から数ミリ離れるようにしてください。希釈バルブのON/OFFノブがON(ノブが上に上がっている)なのを確認してから水道水を流して、希釈バルブを動作してタンクから薬液を混入してるか確認して下さい。



注意

薬液混入中は、タンクを空にしないで下さい。

混入比率の設定

ミックスマイトは本管の流速や圧力の変動に関わらず、設定した比率で混入します。

上部のU字ストッパを本体から引き抜いてください。

引き抜いた上部のU字ラッチを無くさないよう注意してください。

下部のU字ラッチはメンテナンス専用ですので、引き抜かないでください。

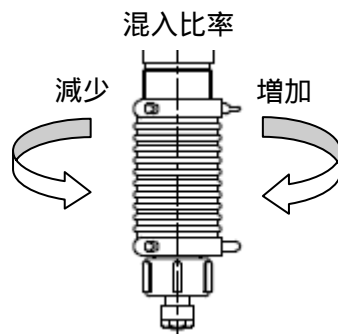
比率調整アジャスタを調節して、流量に対する混入量を%で設定します。

アジャスタは時計(右)回りで混入比率を増加、

半時計(左)回りで混入比率を減少します。

U字ストッパを差し込んで、アジャスタを固定してください。

U字ストッパはアジャスタを微調整しながら差し込んでください。



混入比率調整アジャスタ



注意

下部のU字ストッパはメンテナンス専用ですので、混入比率の設定時は引き抜かないよう注意してください。

使用後の清掃・洗浄方法

運転終了後は吐出側のホースを取り外して下さい。

薬液タンク内からストレーナを取り出してきれいな水(水道水等)を混入した状態で運転して、サクシオンチューブ及び希釈バルブ内から薬液等が無くなるまで運転してください。

希釈バルブ及び配管の清掃が終わったらストレーナを水から取り出して、吸水側の水道ホースを取外して配管内の水を抜いてください。

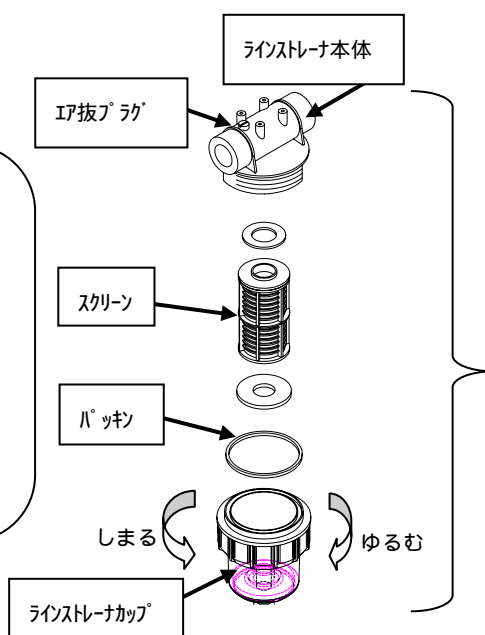
ラインストレーナの保守・点検について

ラインストレーナの点検



注意

ラインストレーナ内のスクリーンにゴミや藻等が付着していないか、運転前・運転後は必ず点検、清掃してください。



- 1)ラインストレーナ本体より、ラインストレーナカップ[®]を取り外します。ラインストレーナカップ[®]は、反時計回りに回すとゆるみます。
- 2)ラインストレーナカップ[®]よりスクリーンを取り出します。
- 3)スクリーンに破れ、損傷、ゴミ詰まりがないか点検します。
- 4)スクリーンに破れ、損傷がある場合は交換してください。また、ゴミなどが付着している場合は取り除いてください。特にスクリーン内側には、絶対にゴミが混入しないようにしてください。
- 5)取り付けの際は、スクリーンの穴とラインストレーナ本体及びラインストレーナカップ[®]の凸部を合わせて取り付けてください。



注意

ラインストレーナ清掃時、カップのパッキンの損傷、紛失に十分注意して下さい。パッキンを損傷、紛失しますと空運転による重大な故障の原因となります。運転前には、エア抜きプラグ[®]が閉まっているか確認して下さい。時計回り方向に回すと閉まります。また、通常はエア抜きプラグ[®]は操作しないで下さい。エア抜きプラグ[®]を開いたまま運転すると、空運転による重大な故障の原因となります。

運転前には、ラインストレーナカップ[®]が閉まっているか確認して下さい。ラインストレーナカップ[®]が閉まっていないまま運転すると、空運転による重大な故障の原因となります。

故障診断

症状項目	チェック項目	処置項目
ミックスライトが 作動しない。	1次側及び2次側のバルブは開いていますか？	バルブを開いてください。
	通水されていますか？	通水してください。
	プレフィルタにゴミ詰まりはありませんか？	フィルタを清掃してください。
	本体内のスプリングに損傷はありませんか？	スプリングを交換してください。
	本体内のシリンダに損傷はありませんか？	シリンダを交換してください。
	本体内のピストンシールに損傷はありませんか？	ピストンシールを交換してください。
ミックスライトが 液肥・薬液を 吸い込まない。	サクシオンポンプ内のサクシオンシールに損傷はありませんか？	サクシオンシールを交換してください。
	水圧駆動部に空気が入っていませんか？	空気を抜いてください。
ミックスライトから 異常音がする。	液肥・薬液タンクが空になっていませんか？	タンクに液肥・薬液を入れてください。
	サクシオンチューブのストレーナはタンクに沈んでいますか？	サクシオンチューブのストレーナをタンクに沈めてください。
	サクシオンチューブが折れ曲っていませんか？	サクシオンチューブの折れ曲りを直してください。 もしくはサクシオンチューブを交換してください。
	サクシオンチューブのストレーナにゴミ詰まりはありませんか？	ストレーナを清掃してください。

無料修理規定

1. 保証の内容

製品を構成する純正部品に、材料又は製造上の不都合が生じた場合、この保証書に示す期間と条件に従って、無償修理致します。(以下この無償修理を保証修理といたします。)
保証修理は部品の交換、あるいは補修により行います。また、取り外した不都合部品はスーパー工業㈱の所有となります。

2. 保証期間

保証修理の受けられる期間は製品を引き渡した日より起算し、一年間以内といたします。

3. 保証できない事項

(1) 次に示すものに起因する不具合は保証修理致しません。

弊社の「取扱説明書」に示す正しい取扱い操作や日常・定期点検方法・禁止事項・保管方法を守らず、それが原因で生じた故障と認められた場合。
弊社が示す使用の限度を越える使用。
弊社が認めていない改造又は変更。
純正部品及び指定している油脂類(潤滑油・燃料油等)以外の使用。
経時変化による自然変色発錆。
機能上に影響のない単なる感覚的現象(音・振動・外観上の軽微な傷等)
天災・地変による損傷。
弊社以外で修理され、それが原因で生じた故障と認められた場合。

アスベストや危険粉塵を含む環境や放射線に被爆したおそれのある環境で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害するおそれがあるため、修理はお受けできません。

(2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

損傷部品を紛失された場合の修理費用。
不具合による休業保証・レンタル料・電話代等二次的損失。
下記に示す消耗部品及び油脂類等。
各フィルタエレメント・ランプ・計器類・ノズル・パッキン・ゴムホース・Vベルト・シール等及びこれに類する消耗部品。

< ご注意 >

保証の請求には、必ず本証書をご提示ください。ご提示なき場合は保証しかねる場合があります。

ご使用の前に取扱説明書をよく読んでください。

アスベストや危険粉塵を含む環境や放射線に被爆したおそれのある環境で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害するおそれがあるため、修理はお受けできません。

わからない事や、故障したら

ご使用のスーパーフォグシステムについてわからない事や故障が生じた時に、次の事を確認の上、販売店又は、弊社までお問い合わせください。

- (1) 型式名と機番
- (2) ご使用状況(どんな時に)
- (3) ご使用時間
- (4) 故障状況(水を吸わない、圧力が上がらない、モータが始動しない等)

希釈バルブユニット 保証書


このたびは希釈バルブユニットをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
 下記記載の製品について本書記載内容（8ページ記載）で保証いたします。なお、この
 保証書は日本国内で使用される場合に適用いたします。

機種・品番	希釈バルブユニット
保証期間	製品引渡し日より起算し1年間
納入年月日	平成 年 月 日
お客様	ご住所
	お名前
	電話番号
納入店名	住所・店名
	電話 ()

MEMO

MEMO

MEMO

 **スーパー工業株式会社**

本社・大阪営業所 大阪府摂津市烏飼本町 5 丁目 3-7
〒566-0052 TEL(072)653-2721 FAX(072)653-2354

大 阪 工 場 大阪府摂津市烏飼本町 2 丁目 2-48
〒566-0052 TEL(072)654-3990 FAX(072)653-2912

東 京 営 業 所 東京都江戸川区中央 4 丁目 15-13
〒132-0021 TEL(03)3653-2411 FAX(03)3653-2420

名 古 屋 営 業 所 愛知県名古屋市緑区野末町 208
〒458-0915 TEL(052)626-3701 FAX(052)626-3702

札 幌 営 業 所 札幌市白石区菊水 7 条 1 丁目 1-24
〒003-0807 TEL(011)823-3661 FAX(011)823-3666

福 岡 営 業 所 福岡県粕屋郡志免町大字別府 599-3
〒811-2205 TEL(092)622-6273 FAX(092)622-6279

サ ー ビ ス 工 場 大阪府摂津市烏飼本町 5 丁目 1-7
〒566-0052 TEL(072)653-2721 FAX(072)653-2354

沖 縄 駐 在 所 沖縄県那覇市首里当蔵町 1-18-3
〒903-0812 TEL(098)887-0089 FAX(098)887-0089

<http://www.super-ace.co.jp> E-mail: info@super-ace.co.jp